

基本理念は「安全」「快適」「やすらぎ」。

地域の皆さまと共に考え、共に協働し地域の福祉を支えてまいります！

全国社会福祉法人経営者協議会より派遣依頼があり、能登半島地震被災地に支援に行ってきました…



Q:どのような支援をされたのですか？

A: 私は、金沢市内の福祉避難所となっている特別養護老人ホームで、主に夜勤帯の見守り支援を行いました。避難されている方には、自立された方から要支援、要介護2と様々な方がいらっしゃいました。山形から5時間以上かかる、まったく知らない土地で、初めて合う方々の支援を行うことが出来るのか、はじめは大変不安でした。要介護といっても、基本的に皆さん身の回りのことはご自分で出来る方ばかりでしたので、直接的な介護の支援はありませんでした。



Q:どのような苦勞がありましたか？

A: 介護という支援ではありませんでしたが、避難者の方が安全にお過ごしただけのよう、トラブルなどがないように見守り等を行うことは緊張感がありました。さらに移動日も含めて6日間のうち夜勤が2回という短い中で、どう避難者の方とコミュニケーションをとればよいのか悩みました。今までの介護の経験もいかして、一緒に派遣された方と相談しながら、避難者の方の事を知り、次に支援に入る方へ出来るだけ避難者の方の細かな状況を伝えられるよう工夫しました。

自分たちは金沢駅前のホテルに宿泊したため、支援する特別養護老人ホームまで通勤に30分程度かかり、知らない土地であったこともあり大変でした。



Q:今回の支援について感想を聞かせてください。

A:見守りが中心の支援でしたので、その難しさもあったのですが、良い経験ができたと感じています。介護を中心とした支援もしてみたいと思いました。